

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度（令和２年度）		科目名	ビジネストレーニング	
科目基礎情報							
開設学科	音響芸術科		コース名	全コース		開設期	後期
対象年次	1 年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2 単位		開講時間			授業形態	講義
教科書/教材	『ビジネス能力検定ジョブパス 3 級 公式テキスト』、配付レジュメ						
担当教員情報							
担当教員	内村 佳代子			実務経験の有無・職種	有		
学習目的							
ビジネスとコミュニケーションの基本、仕事の実践、ビジネスツールについて具体的に学んでいくことで、ビジネス能力検定ジョブパス 3 級合格							
到達目標							
1. ビジネス能力検定 3 級合格を目指し、社会人として必要な知識と意識を習得します。							
教育方法等							
授業概要	1. ビジネス能力検定 3 級の概要・目的・習得内容について理解します。						
注意点	授業中の携帯電話の操作、飲食、居眠り、私語は禁止します。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	40%	定期試験によって評価				
	小テスト	%					
	レポート	%					
	成果発表 （口頭・実技）	40%	授業内に行われるロールプレイング、グループワークによって評価				
	平常点	20%	授業態度（取り組み姿勢・挨拶・返事など）によって評価				
授業計画（1 回～1 2 回） 1 回（ 2 ）時間 ※45分を1時間とする							
回	授業内容		各回の到達目標				
1 回	オリエンテーション		後期ビジネストレーニングで習得する項目を理解する				
2 回	検定対策 1		キャリアと仕事へのアプローチ、仕事の基本となる 8 つの意識を理解する				
3 回	検定対策 2		コミュニケーションとマナーの基本、指示の受け方、報告・連絡・相談について理解する				
4 回	検定対策 3		話し方と聞き方のポイント、来客応対と訪問のマナー、会社関係でのつき合いを理解する				
5 回	検定対策 4		電話応対、統計・データの読み方・まとめ方を理解する				
6 回	検定対策 5		情報収集とメディアの活用、経済の基本構造と変化について理解する				
7 回	検定対策 6		過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する				
8 回	検定対策 7		過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する				
9 回	企業が求める人物像		学生と社会人の違いについて考え、就職活動の流れを理解する				
1 0 回	エントリーシート対策		エントリーシートの書き方を理解し、文章作成に挑戦する				
1 1 回	グループディスカッション		グループディスカッションの進め方とポイントを実践により習得する				
1 2 回	企業訪問時のマナー		企業訪問時の心構え・立ち居振る舞い・言葉遣いを習得する				
1 3 回	面接におけるビジネスマナー①		面接時の心構え・立ち居振る舞い・言葉遣いを理解する				
1 4 回	面接におけるビジネスマナー②		面接の入退室のロールプレイングにより、立ち居振る舞いを習得する				
1 5 回	後期の総復習		後期の総復習、定期試験を実施する				